

National

この電気温水器は契約方法により、以下のいずれでも使用できます。

A 時間帯別料金対応通電制御型

B 深夜電力通電制御型

この電気温水器は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。買い替えの場合でもご使用の前に、電力会社または販売店にお問い合わせください。

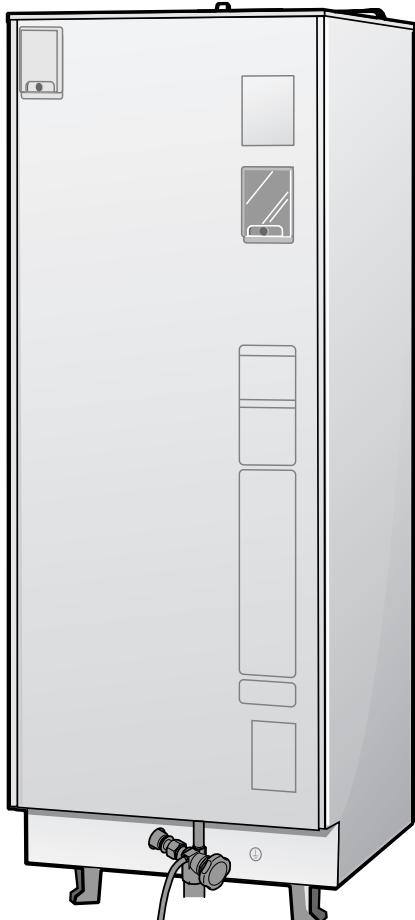
電気温水器

取扱説明書

屋内・屋外（防雨）兼用型

標準圧力型対流方式

品番 DH-370T2Z DH-460T2Z



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは電気温水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- お買い上げの機種の品番は、本体のネームプレートまたは、保証書でご確認ください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

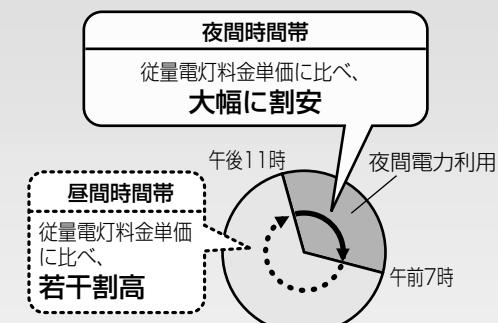
工事説明書
別添付



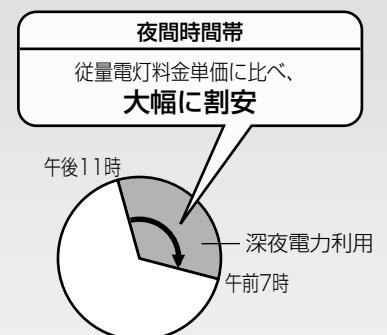
選べる電力料金契約

この電気温水器は電力会社との電力契約により次のいずれでも選ぶことができます。
電力契約については電力会社にお問い合わせください。
電気温水器の電力契約を変更したい場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

A 時間帯別料金対応通電制御型



B 深夜電力通電制御型



ご家庭で使うすべての電力を、時間帯別電灯専用の積算電力で上図のように2つの時間帯に分けて電力料金を算定します。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。

この取扱説明書は、リモコン(別販品 品番:DH-RBE2M)の使用を前提に説明しています。

選べる沸き上げ湯量

- 時間帯別料金対応通電制御型契約時
日々のお湯の使用に合わせて、沸き上げ湯量を4段階+おまかせの5段階に設定できます。
- 深夜電力通電制御型(8時間通電制御型)契約時
 - ・リモコン(別販品)ありの場合
沸き上げ湯量は2段階+おまかせの3段階設定となります。
 - ・リモコン(別販品)なしの場合
沸き上げ湯量は標準+おまかせの2段階設定となります。

万一の備え 非常用水コック

万一の災害時に備え非常用水コックを標準装備。まさかの時には、タンクの水を生活用水として使うことができます。

もくじ

まず

知っていただくこと

- 安全上のご注意 4
- 各部のなまえ 6
 - 電気温水器本体 6
 - リモコン(別販品) 7
 - 本体周辺 8
- ご使用前の準備 10
- 使用上のお願いとお知らせ 12

すぐ

使いたいとき

- 温水器を使う 13
 - 現在時刻を合わせる 13
 - 沸き上げ湯量を設定する 14
 - お知らせタイマーを使う 15
- 上手にお使いいただくために 16
 - 沸き上げ湯量の選びかた 16

もし

困ったとき

- 点検とお手入れ 19
 - 日常のお手入れ 19
 - 1ヵ月に1回のお手入れ 19
 - 停電したときは 21
 - 凍結のおそれがあるときは 21
 - 断水したときは 21
 - 長期間使用しないときは 22
 - 生活用水として使うときは 23
 - 試運転チェック/据付工事後の確認 24
 - 異常表示について 24
 - 定期点検契約について 25
- 故障かな!? 26
- 保証とアフターサービス 28
- 仕様 裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

！警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。

！注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

（×）

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

（！）

この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

！警告

アース工事を確認する



アース工事がされないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- アース工事がされていない場合販売店にご依頼ください。

近くにガス類容器や引火物を置かない



温水器の電気部品のスパークで、発火することがあります。

給湯時は給湯せん本体に手をふれない



やけどをするおそれがあります。

漏電しゃ断器の作動を確認する



万一の不作動で、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 故障の場合は販売店にご相談ください。

逃し弁の点検時、排水時は逃し弁や排水管に手をふれない



熱湯でやけどをするおそれがあります。

温水器の前板を開けない



感電するおそれがあります。

絶対に分解・修理・改造しない

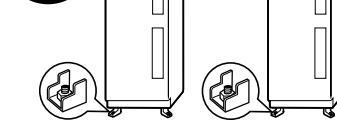


分解禁止 感電や火災の原因になります。

- 修理の場合は販売店にご相談ください。

！注意

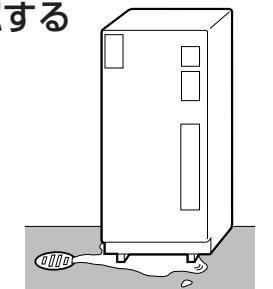
脚のアンカーボルト固定を確認する



地震などによって本体が転倒してけがをするおそれがあります。

- 固定していない場合は販売店にご相談ください。

床面の防水処理・排水処理を確認する



万一の漏水のときに階下などに被害をおぼすおそれがあります。

- 販売店にご相談ください。

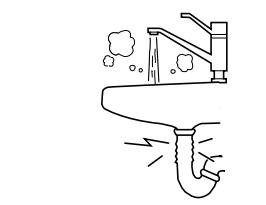
配管の保温工事を確認する



配管が凍結して破損すると、やけどや水漏れがあります。

- 保温工事を販売店にご依頼ください。

あつい湯を直接流さない



あつい湯により、やけどをしたり、排水管を傷めることができます。

- 水と混合して流してください。

逃し弁の作動を確認する

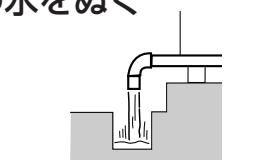


故障のまま使用すると、タンクの破損や逃し弁からの水漏れのおそれがあります。

1ヵ月に1回作動確認してください。

- 故障の場合は、販売店にご相談ください。

長期間使用しないときはタンクの水をぬく



1ヵ月以上使用しないと水質が変化することがあります。

そのまま飲用しない

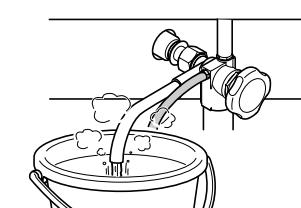


長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまつたり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

非常用水コック使用時は湯温を確かめて、熱に強い容器を使用する

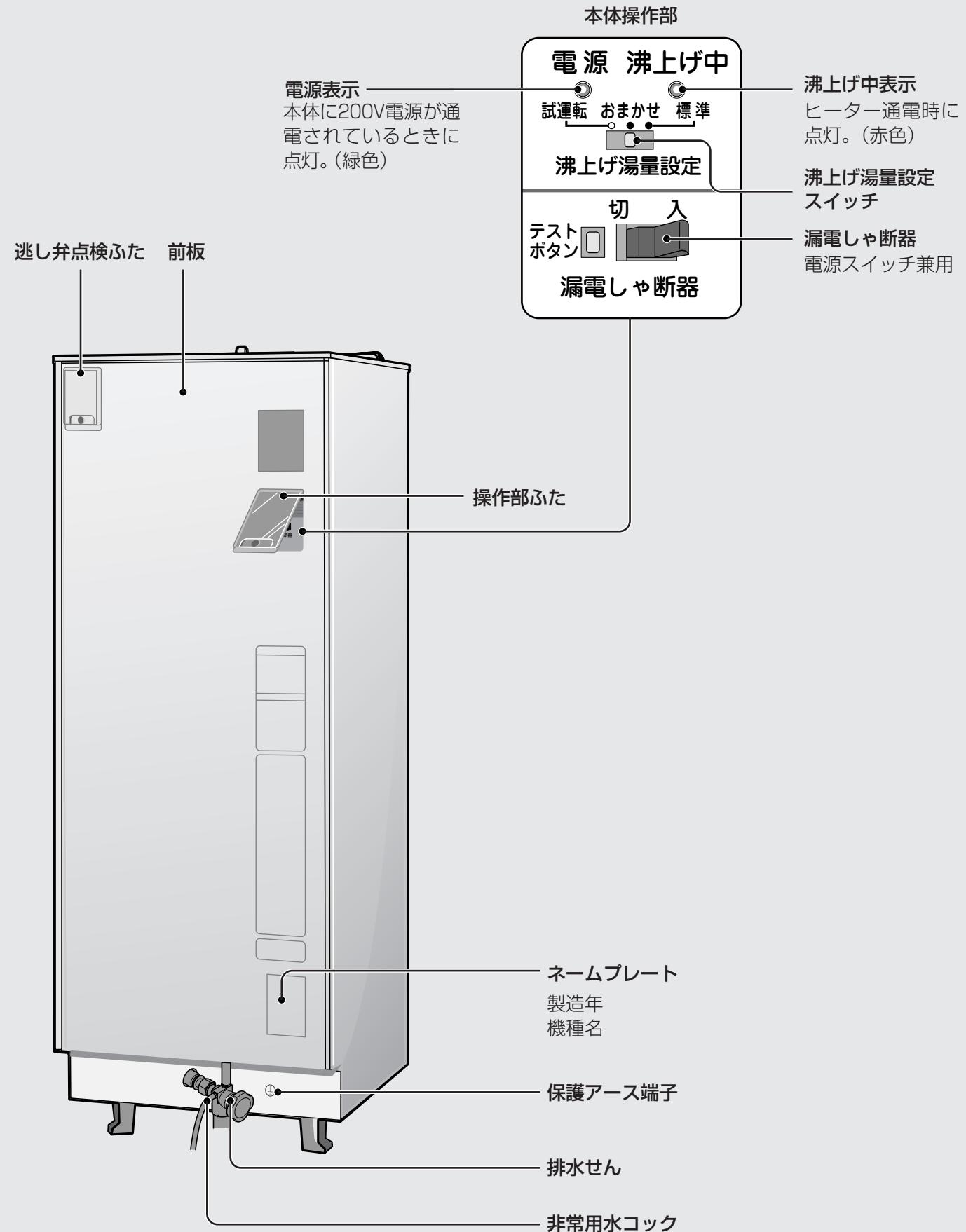


ホースから熱湯が出ます。

- やけどにご注意ください。
- ガラス容器などは熱により割れることがあります。

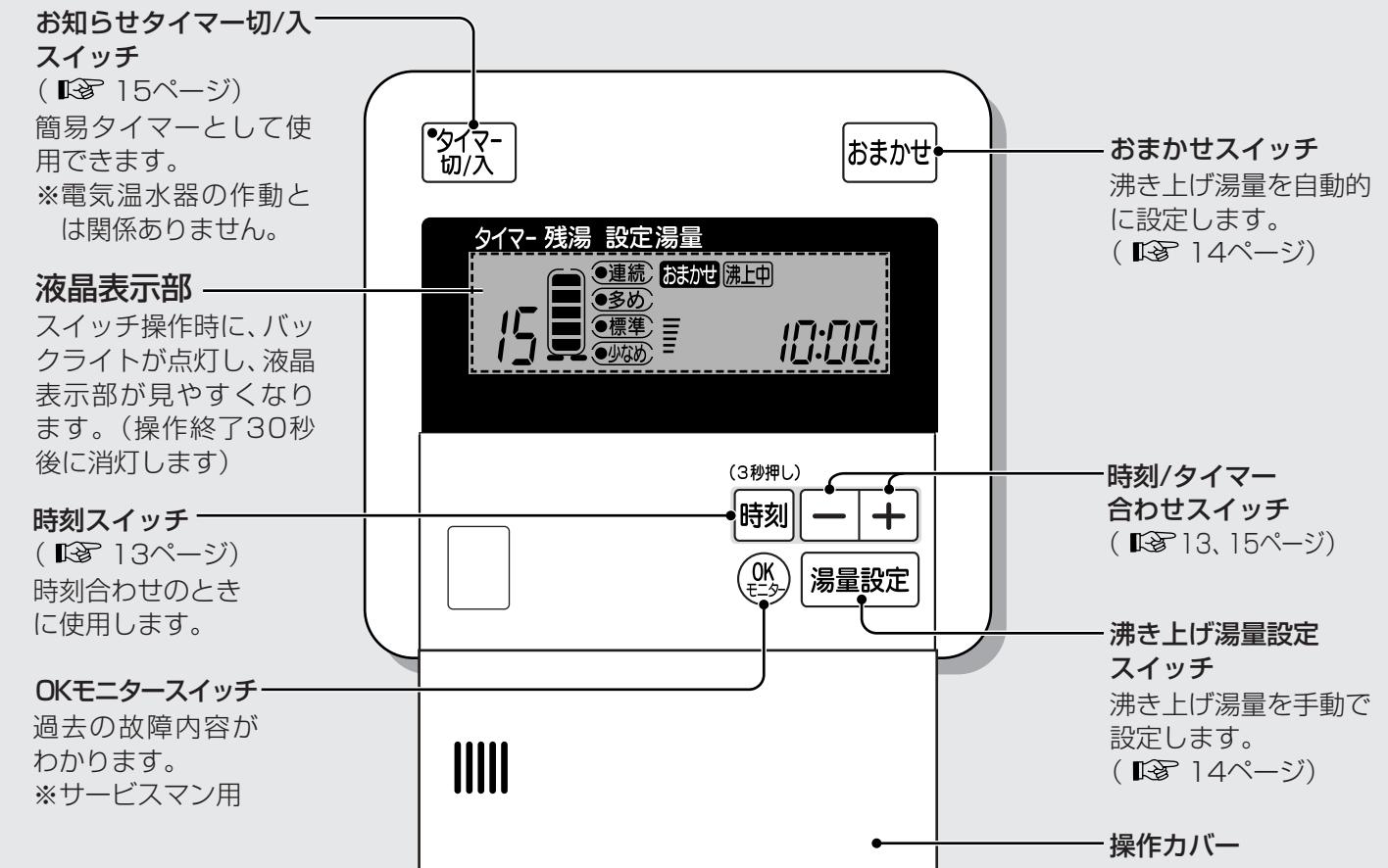
各部のなまえ

電気温水器本体

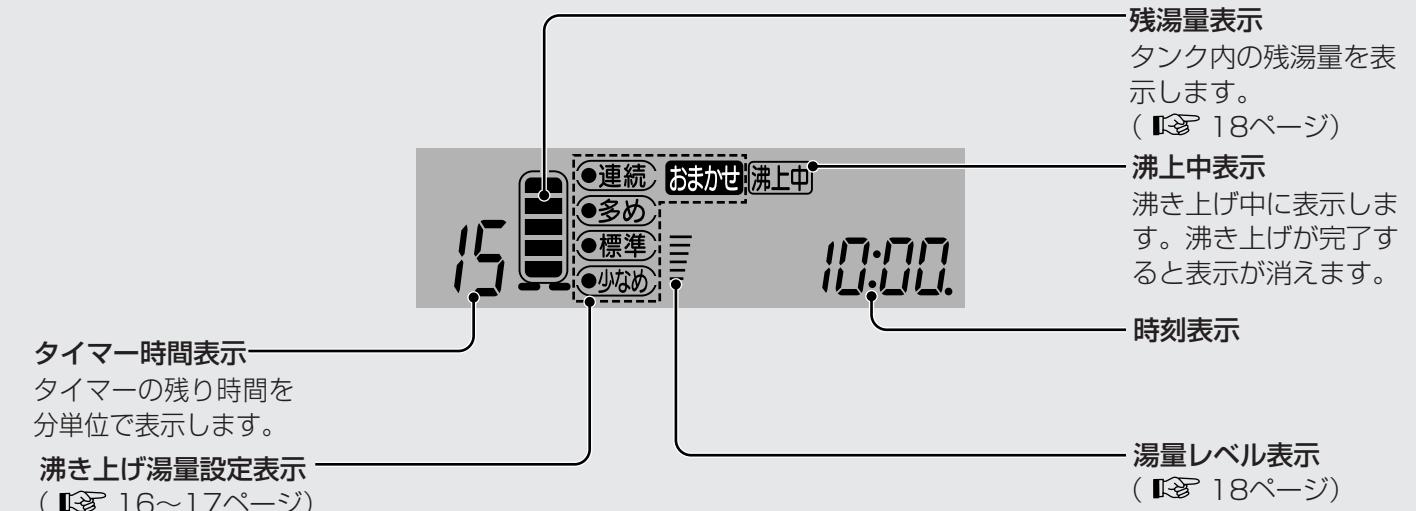


リモコン (別販品 品番: DH-RBE2M)

※電力契約の種類によっては、リモコンは必ずしも必要ではありません。(☞ 2ページ「選べる沸き上げ湯量」)



液晶表示部 説明のため、全て表示しています。



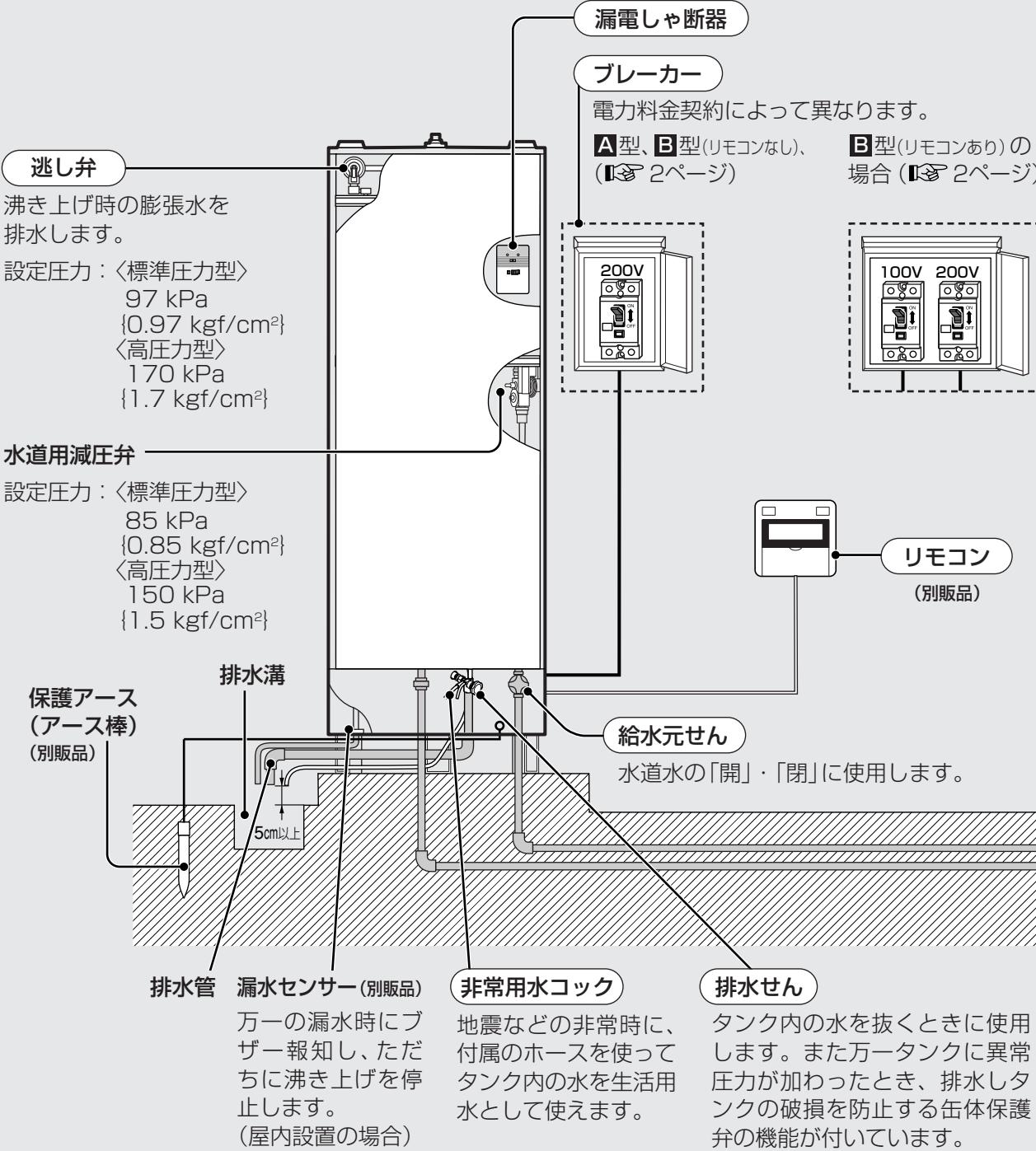
各部のなまえ (つづき)

本体周辺

屋外標準配管 (例)

- 屋外・防雨型は屋外に据え付け可能ですが、積雪地では小屋掛けが必要です。
もちろん屋内でも据え付けできます。
- 屋内設置の場合は、万一の水漏れを考慮して、漏水センサー（別販品）の取り付けと、床面の防水処理、および排水処理を行ってください。
- リモコンを湯気や湿気のある場所に取り付けないでください。
- 地域や設置場所により工事内容が若干変わります。

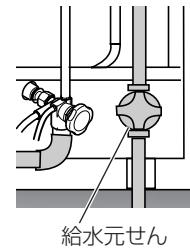
（ ）は、お客様が操作いただく部分です。



取付け工事のご確認

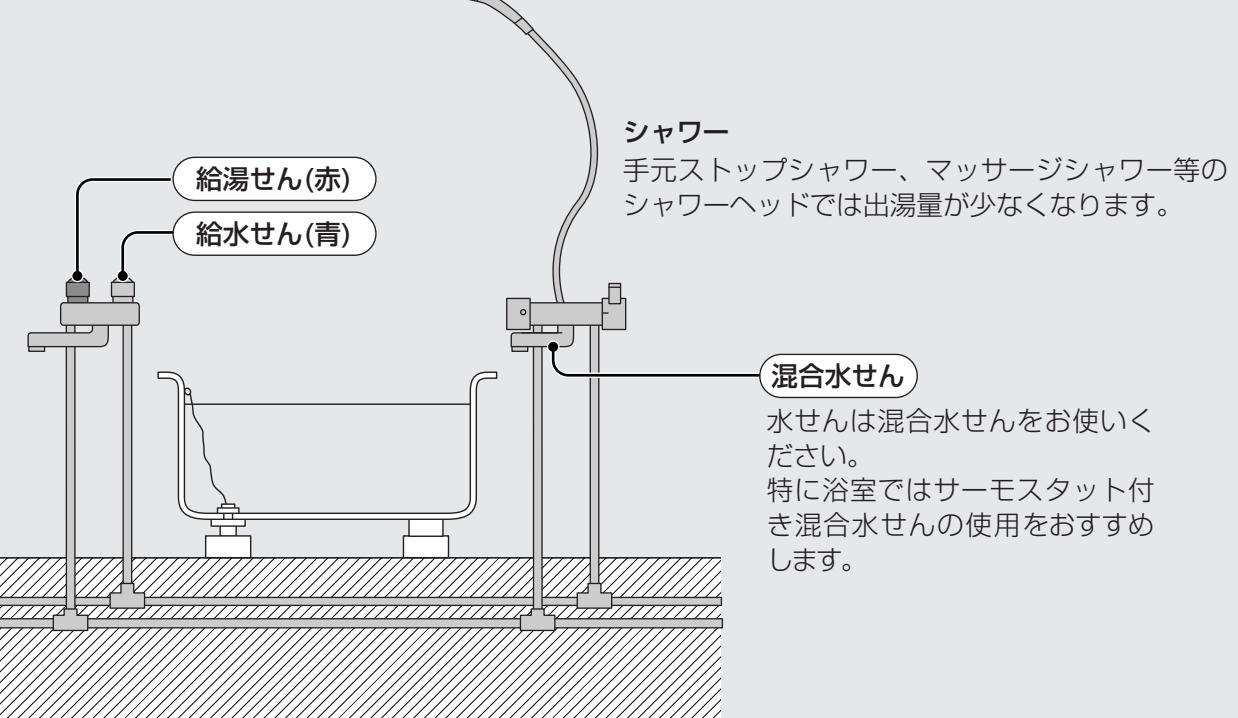
専用の給水元せんが取り付けられていることを確認する

給水元せんがないと故障のときに給水を止めることができません。



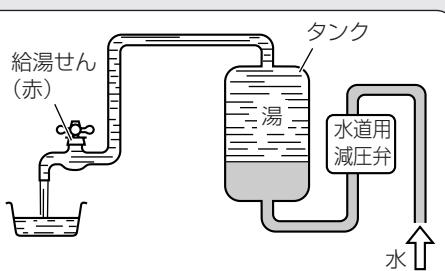
リモコンの設置場所が正しいかを確認する

リモコンの設置は湯気や熱気・湿気のある場所をお避けください。
誤操作防止のためお子様の手の届かないところに設置してください。



お知らせ

- タンク内は、水道用減圧弁で一定の水圧に調整され、常に満水状態を維持しています。
- 給湯せん（赤）を開くと、タンク下部の給水口より自動的に給水され、タンク内のお湯は水道水の圧力で押し出されます。
- 電気温水器（本体に当初から内蔵された部材を含む）の本体以外の配管部材にかかる修理は販売店（工事店）に連絡してください。



ご使用前の準備

本体の準備

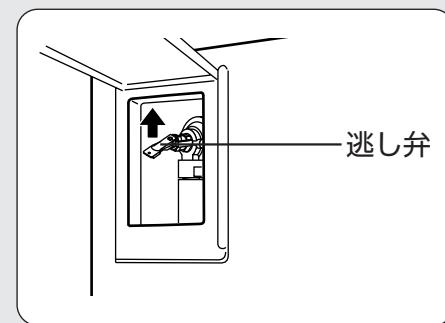
1 給水元せんを開く

2 排水せんを閉じる

●右に回しきると「閉」になります。

3 逃し弁レバーを上げる

●約30~40分でタンクが満水になります。
●排水口から水が出始めたら、タンクは満水です。



4 逃し弁レバーを下げる

●逃し弁点検のふたを閉じてください。

5 給湯せん(赤)を開く

●混合水せんから水が出始めたら、しばらく流し洗いしてください。

6 給湯せん(赤)を閉じる

7 給水せん(青)を開く

●手順5と同様に、しばらく流し洗いしてください。

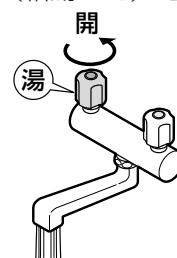
8 給水せん(青)を閉じる

水せんの種類と操作方法

お湯の出し方は混合水せんのタイプにより異なります。

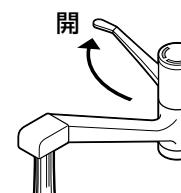
2バルブタイプ

お湯側(給湯せん)を開く



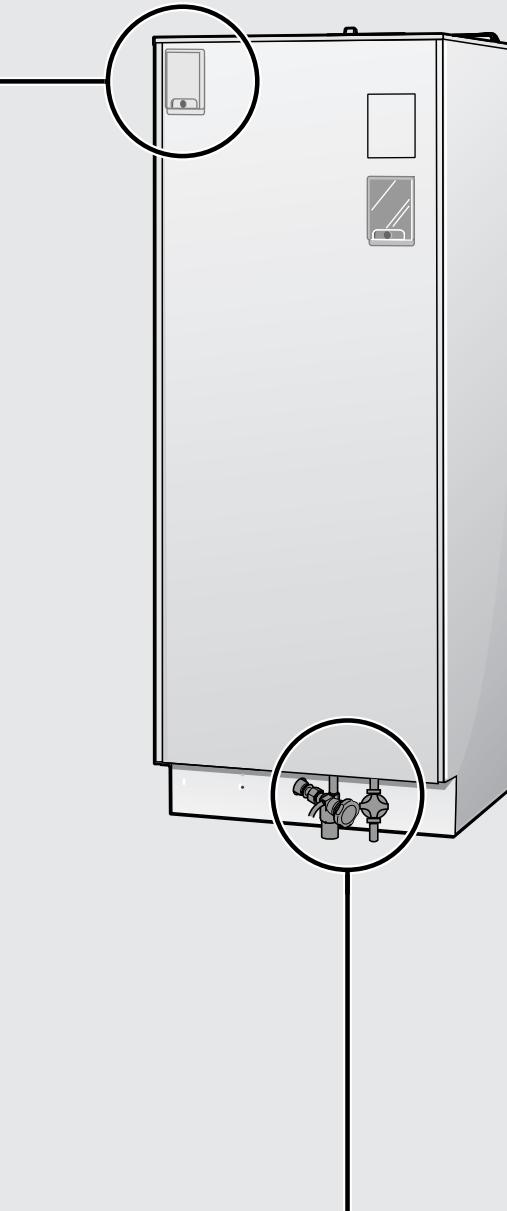
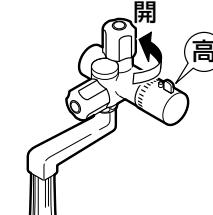
シンガルレバータイプ

お湯側にレバーを回す

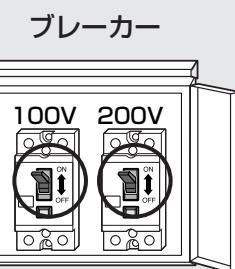


サーモスタッフタイプ

湯温調節つまみを「高」側にして給湯せんを開く



9 ブレーカーを「入」にする



10 漏電しゃ断器を「入」にする

●漏電しゃ断器のふたを閉じてください。

漏電しゃ断器(本体操作部)

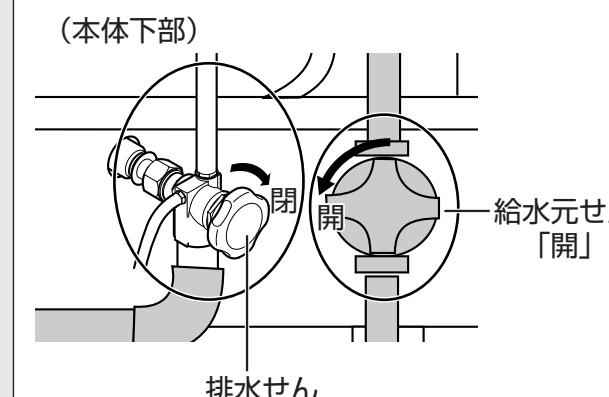


タンクの水が全量沸き上るのは翌朝です

※ やけど防止のため、混合水せんの湯温調節つまみを「低」側にしてから、給湯せんを開き、お湯をお使いください。

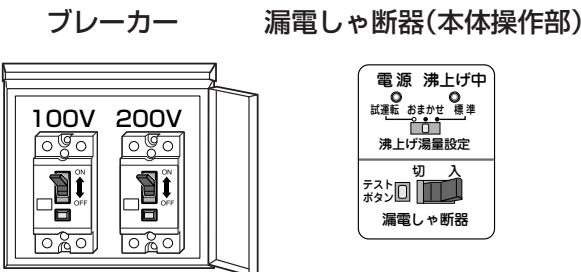


拡大図

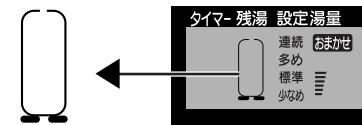


使用上のお願いとお知らせ

■通常はブレーカー（200V）と漏電しゃ断器は、「入」の状態でご使用ください。



■リモコンの「残湯量表示」にご注意ください。
●リモコンの「残湯量表示」が下図のようになると使用できるお湯の量がわずかになっています。（☞18ページ）



A 「時間帯別料金対応通電制御型」で契約の場合

B 「深夜電力通電制御型」で契約の場合

次のように多量のお湯を使用すると、湯量不足の原因になりますのでご注意ください。

- 入浴のたびにお湯を入れ替えたり、1日2回以上入浴したとき。
- 来客などで入浴人数が増えたとき。
- 食器洗いや洗濯などで、湯を流し洗いしたとき。
- 深夜通電時間帯に多量のお湯を使用したとき。（翌日の湯量が少なくなることがあります）

■リモコンの時刻が正しく表示しているかを確認してください。

- 初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時刻表示が点滅し、ブザーが鳴る場合があります。その場合、「現在時刻を合わせる」（☞13ページ）にしたがって現在時刻を設定してください。

A 「時間帯別料金対応通電制御型」で契約の場合

- 万一時刻が大幅にずれていますと、思わぬ電気代がかかります。
- むやみにリモコンの時刻スイッチを押さないでください。（お子様にご注意ください。）
- ※正しく時刻を合わせても大幅に時刻がずれてくるときは、販売店にご相談ください。

■選べる電力料金契約

この電気温水器は契約の種類により、「時間帯別料金対応通電制御型」「深夜電力通電制御型」のいずれでも使用できます。



時間帯別料金対応
通電制御型



深夜電力
通電制御型

この電気温水器は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。

買い替えの場合でもご使用の前に、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。

※ 電気温水器の契約を変更したい場合には、お買い上げの販売店または電力会社にご相談ください。

■タオル、タイル目地などが青くなることがあります

使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがあります。これは、水中に含まれるわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応しておこるもので、人体には害はありません。

井戸水や簡易水道での使用時に比較的おこりやすい現象です。

●タオルや布の場合

70~80℃のお湯に食酢を混ぜて10~15%溶液を作り、浸漬すると脱色します。

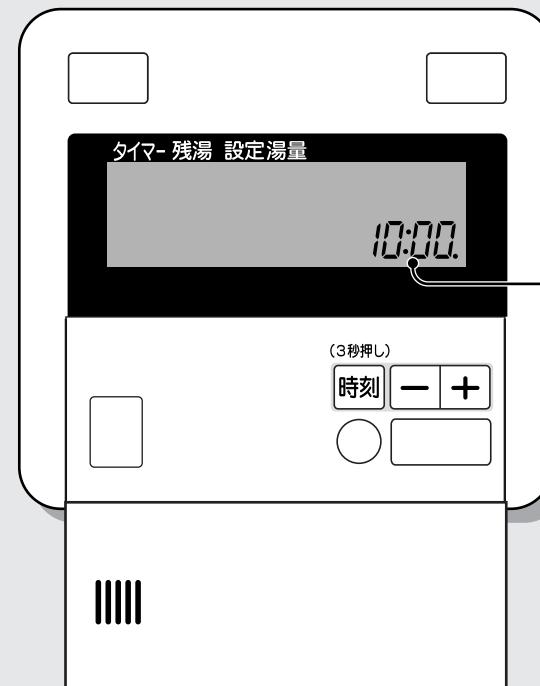
●浴そうやタイル目地の場合

アンモニア水（10%溶液）を少量滴下して、スポンジなどでよくこすり、食酢などで中和し、水で洗い流してください。（一般家庭用のクレンザーなどでも落とせますが、あまり強くこすると傷がつきますのでご注意ください）

温水器を使う

現在時刻を合わせる

時刻設定はご使用に応じた正しい電気料金算定に必要です。現在時刻がずれている場合は思わぬ電気料金がかかることがありますので、次の順序で「現在時刻」を合わせてください。



時刻表示
昼の12時は「12:00」
夜の12時は「0:00」と表示します。

（例）10時00分を15時10分（午後3時10分）に設定する場合

1 時刻 を3秒間押す

- 時刻表示が点滅に変わります。

2 - または + を押し、現在時刻を合わせる

- を押すと戻る + を押すと進む



- 1回押すごとに1分単位で変わります。
- 押し続けると10分単位で変わります。

3 時刻 を押す

- 現在時刻の設定が完了します。
- ピリオドが点滅し、時計が動き始めます。



お願い

- 時刻表示が点滅中に時刻設定をしてください。時刻設定中に時刻点滅が止まった場合は、始めから時刻設定をやり直してください。

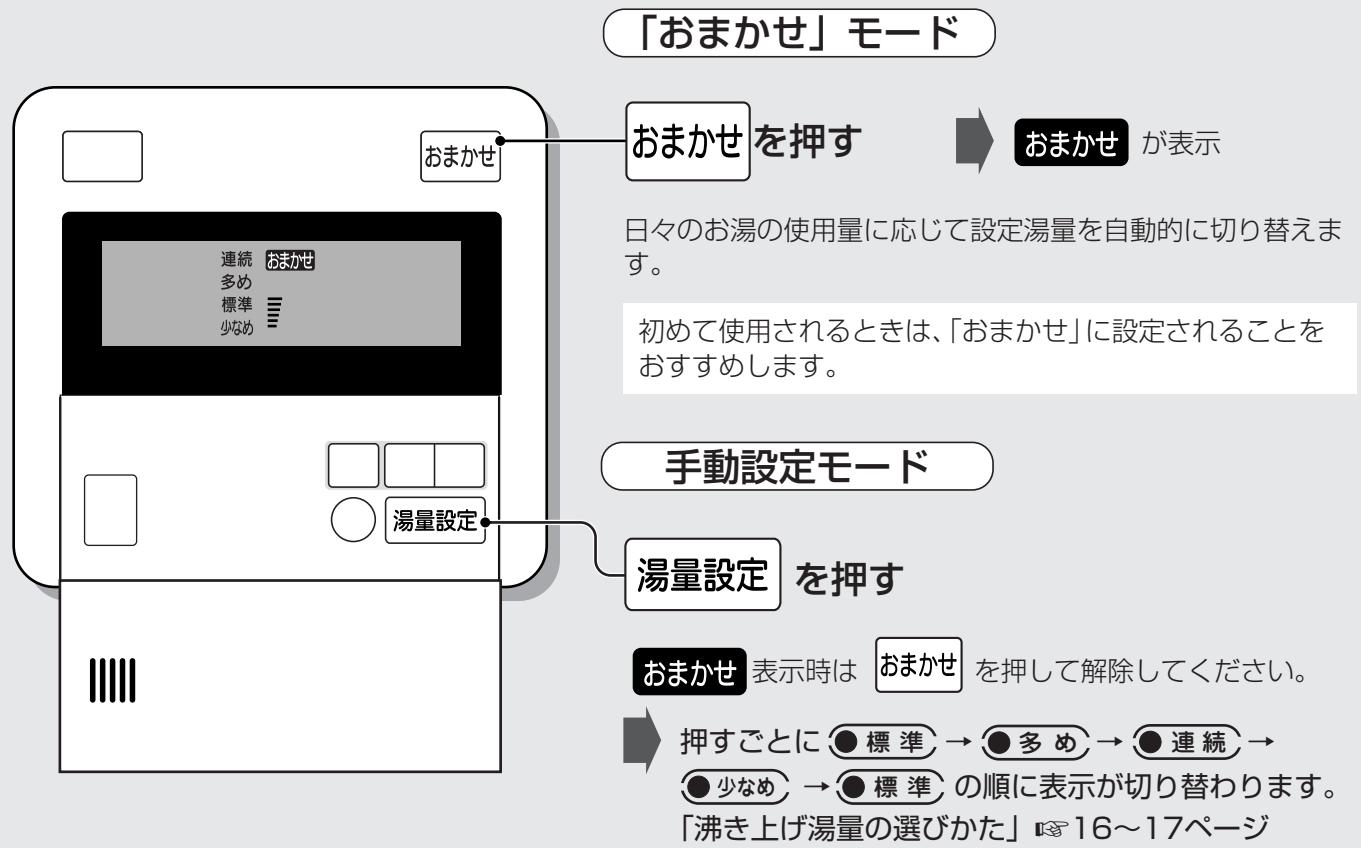
温水器を使う (つづき)

沸き上げ湯量を設定する

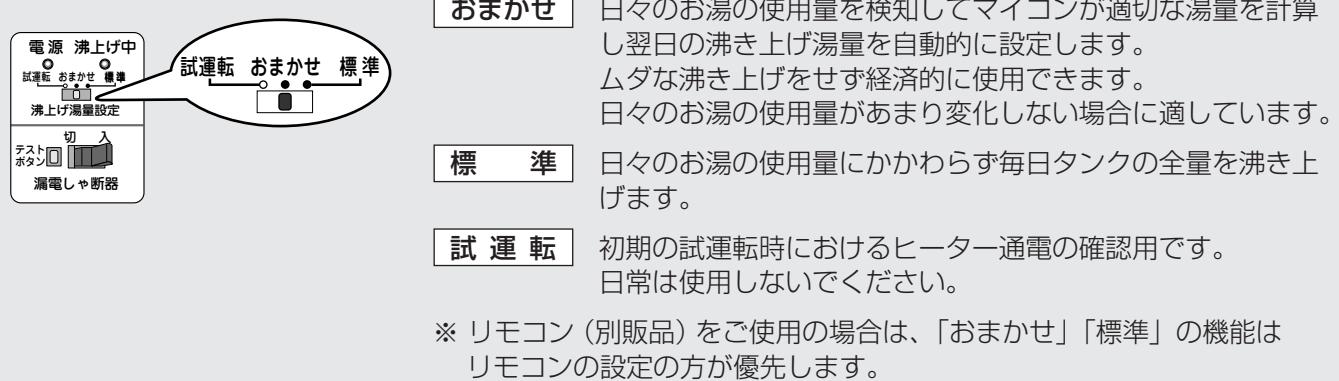
電気温水器はお得な深夜電力を使ってお湯を沸かし、タンクにお湯をためておきますので、沸き上げ湯量を設定する必要があります。

■ リモコン(別販品)を使って沸き上げ湯量を設定する

- A 「時間帯別料金対応通電制御型」で契約の場合は、「おまかせ」と4段階の湯量設定ができます。
- B 「深夜電力通電制御型」で契約の場合は、「おまかせ」と「標準」「少なめ」の2段階の湯量設定ができます。
- ※B 「深夜電力通電制御型」で契約の場合は昼間沸き増しはできません。



■ リモコンなしの場合は、直接本体操作部から沸き上げ湯量を設定する



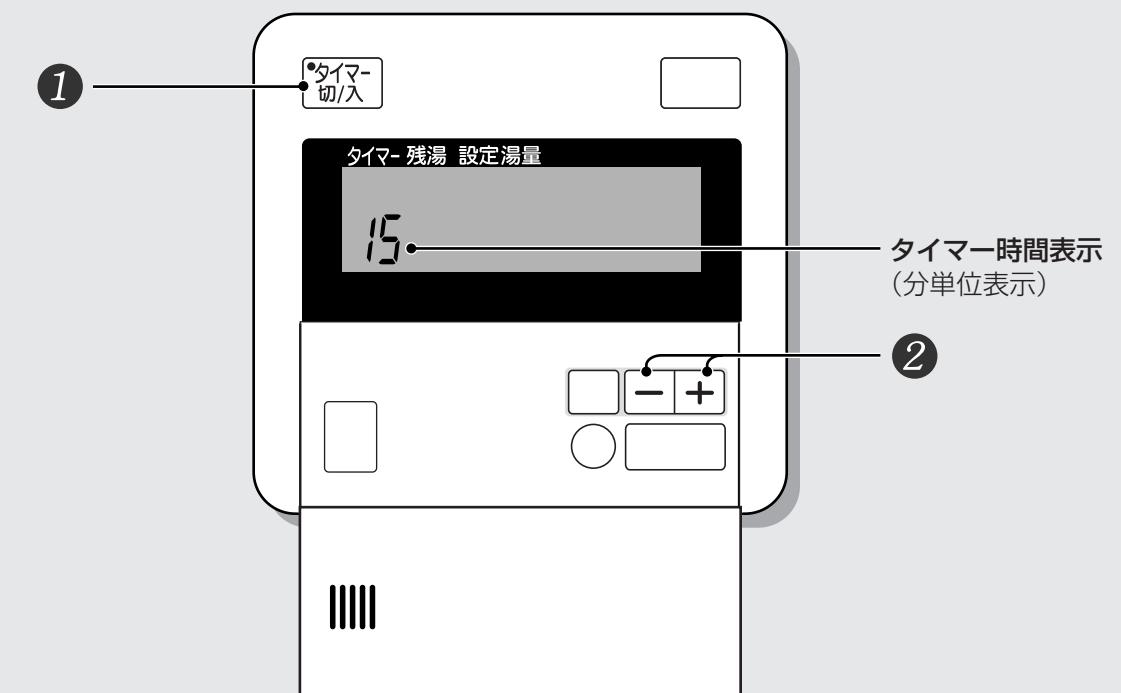
※ リモコン(別販品)をご使用の場合は、「おまかせ」「標準」の機能はリモコンの設定の方が優先します。

お知らせタイマーを使う

リモコンを簡易タイマー(1~60分)として使用できます。

電気温水器の作動とは関係なく使用できます。

例えば、お風呂のお湯はりの前に設定し、設定時間が経過するとブザーで知らせてくれます。



1 タイマ-切/入を押す

● タイマーの設定時間が表示され、押したときからタイマーが動きます。

2 - または + を押し、時間を合わせる

お知らせする時間は - を押すと短くなり、+ を押すと長くなります。

※ 1分きざみで、ご希望の時間に設定できます。

- 残り時間が「0」になると「ピーピー」と3分間ブザーが鳴り、表示が消えます。
- タイマーが作動している間、液晶表示部のバックライトは点灯します。

► タイマー設定の取り消しや、ブザーを停止したいときは…

再度 タイマ-切/入 を押してください。

上手にお使いいただくために

電力契約の種類によって湯量設定の選びかたが異なります。ご確認のうえ、上手にお使いください。

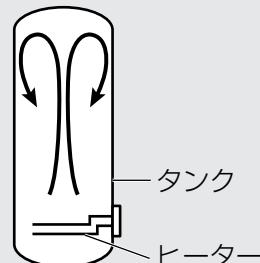
沸き上げ湯量の選びかた

A 「時間帯別料金対応電制御型」で契約の場合

設定湯量表示	設定時のめやす	温水器の沸き上げ状態	
		夜間	昼間
おまかせ	通常はこの位置に設定して使用する(毎日の使用湯量があまり変化しない場合)	お湯の使用量に応じて全量70~90℃に沸き上げる。	<ul style="list-style-type: none"> お湯の使用量に応じて自動的に1~3時間沸き増しする。 *1~3時間分の沸き増し湯量は17ページの「昼間沸き増し湯量のめやす」参照
●連続	来客の多い日や、お湯が多量に必要なとき	全量90℃に沸き上げる。	<ul style="list-style-type: none"> 全量を沸き上げ状態にするように沸き増しする。 *24時間経過すると設定が自動的に「標準」に変わる。
●多め	「標準」で使用されていて、お湯が足りないとき(冬期など)		<ul style="list-style-type: none"> 沸き増しを2時間だけ行う。 *2時間分の沸き増し湯量は17ページの「昼間沸き増し湯量のめやす」参照
●標準	夜間電力だけで使いたいとき		<ul style="list-style-type: none"> 沸き増しはしない。
●少なめ	「標準」で使用されていて、お湯が余りぎみのとき(夏期など)	全量70℃に沸き上げる。	

お知らせ

- 右図のようにこの温水器は、タンク内の水全体を均一に沸き上げるタイプです。
したがって、湯切れがおこった場合は、湯量設定を変えて昼間追いかきをしても、すぐにお湯にならない場合があります。
- 通常よりお湯をたくさん使用することが予測される場合には、前日にリモコンの「湯量設定」で湯量設定を「多め」または「連続」に変更されることをおすすめします。



B 「深夜電力通電制御型」で契約の場合

リモコン 設定湯量表示 (リモコンありの場合)	本体操作部 沸き上げ湯量設定 (リモコンなしの場合)	設定時のめやす	温水器の沸き上げ状態
			夜間
おまかせ	試運転 おまかせ 標準	通常はこの位置に設定して使用する(毎日の使用湯量があまり変化しない場合)	お湯の使用量に応じて全量70~90℃に沸き上げる。
●標準	試運転 おまかせ 標準	「おまかせ」で使用されていて、お湯が足りないとき	全量90℃に沸き上げる。
●少なめ	—	「標準」で使用されていて、お湯が余りぎみのとき(夏期など)	全量70℃に沸き上げる。

※「深夜電力通電制御型」で契約の場合は、昼間沸き増しはできません。

■ 表示と残湯量のめやす

単位:リットル

表示	DH-370T2Z	DH-460T2Z
	湯量	湯量
1	100以下	125以下
2	100~150	125~200
3	150~317	200~407
4	317~370	407~460

湯温約45℃以上の残湯量を表示しています。

「おまかせ運転」について

- 日々のお湯の使用量に応じて、沸き上げ湯量レベルを自動的に切り替えます。
- 沸き上げ湯量レベルはレベル1～レベル6の6段階あり、設定された湯量レベルに対して、沸き上げ温度と昼間沸き増し時間で運転します。

A 「時間帯別料金対応通電制御型」でご契約の場合

リモコンの湯量レベル表示と電気温水器の沸き上げ状態

リモコン 湯量レベル表示		電気温水器の沸き上げ状態	
		沸き上げ温度	昼間沸き増し時間
■	レベル6	約90°C	3時間
■■	レベル5	約90°C	2時間
■■■	レベル4	約90°C	1時間
■■■■	レベル3	約90°C	0時間
■■■■■	レベル2	約80°C	0時間
■■■■■■	レベル1	約70°C	0時間

※ 昼間にリモコンの残湯量表示が
■■■■■■の状態になると、自動的に沸
き増します。

B 「深夜電力通電制御型」でご契約の場合

リモコンの湯量レベル表示と電気温水器の沸き上げ状態

リモコン 湯量レベル表示		電気温水器の沸き上げ状態	
		沸き上げ温度	昼間沸き増し時間
■	レベル3	約90°C	0時間
■■	レベル2	約80°C	0時間
■■■	レベル1	約70°C	0時間

※ 昼間沸き増しはできないため、沸き上げ湯量レベルはレベル1～レベル3の3段階になります。

日常のお手入れ

■ 本体

乾いた布でふくか、中性洗剤をうすめて布に含ませてふいてください。
※ シンナーなどの溶剤を使わないでください。

■ リモコン

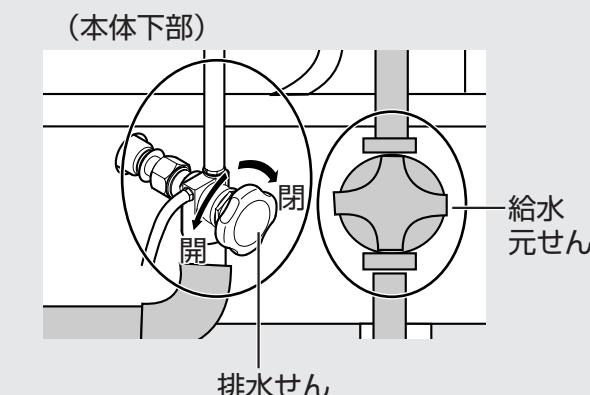
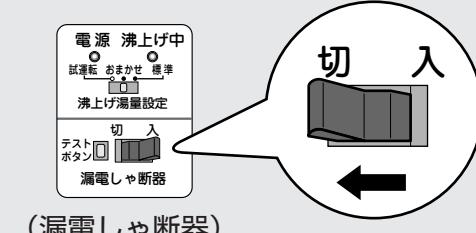
乾いた布または水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとってください。
● ベンジン、シンナー、洗剤などは使わないでください。
● リモコン内部は電気部品が入っていますので、水が入らないようにしてください。
● リモコンには水や汚水をかけないでください。

1ヵ月に1回のお手入れ

■ タンクの掃除

残湯量が少ないとときに行ってください。

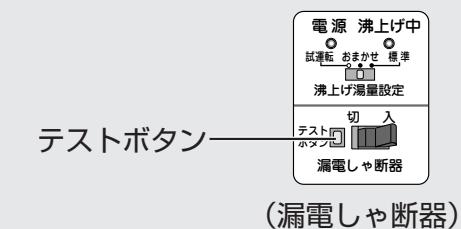
- 1 本体の操作部ふたを開け、漏電しゃ断器を「切」にする
- 2 給水せん元せんを閉め、逃し弁レバーを上げる (☞ 20ページ)
- 3 (本体下部) 排水せんを開けて約2分間排水する
※ お湯が出てくる場合があります。やけどにご注意ください。
- 4 (本体下部) 排水せんを閉め、逃し弁レバーを下げる
- 5 給水元せんを開ける
- 6 給湯せん(赤)を開き、水(お湯)が出ることを確認後漏電しゃ断器を「入」にし、本体の操作部ふたを閉める



■ 漏電しゃ断器の作動確認

■ 「深夜電力通電制御型」で契約の場合、23時～7時の間に行ってください。

- 1 本体の操作部ふたを開け、電源表示(緑色)点灯中に、テストボタンを押す
- 2 漏電しゃ断器が「切」になることを確認する
- 3 漏電しゃ断器を「入」にし、本体の操作部ふたを閉める



使いかた

お手入れ・保証

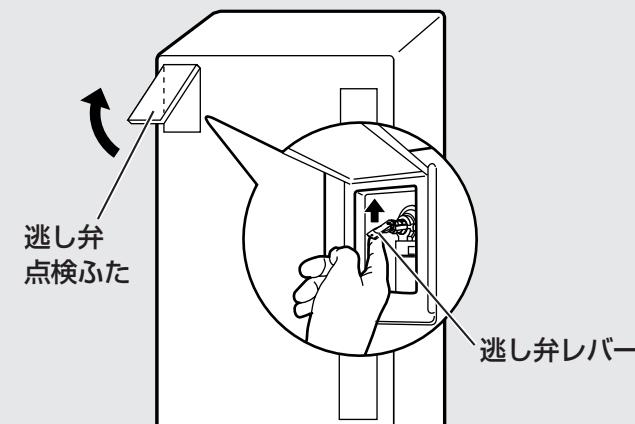
点検とお手入れ (つづき)

1ヵ月に1回のお手入れ

■ 逃し弁の点検

作動点検

- 1 前板の逃し弁点検ふたを開け、逃し弁レバーを上げる
- 2 排水管からお湯（水）が出ることを確認する
- 3 逃し弁レバーを下げ、逃し弁点検ふたを閉める



水漏れ点検

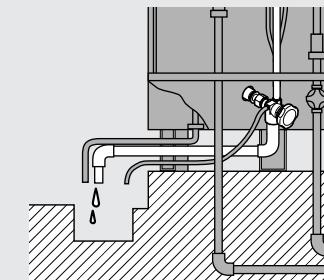
- 1 本体操作部の「沸上げ中表示」（赤色）が消灯時に排水管からお湯（水）が出ていないかを確認する

▶ 排水管からお湯（水）が出ている場合は…

逃し弁レバーを数回上下に動かし、レバーを下げたときに排水管からお湯（水）が止まるかを確認してください。

※ 上記の操作を行っても排水管からお湯（水）が出ていている場合は、販売店にご連絡ください。

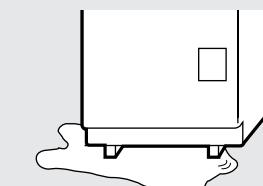
沸き上げ中は、水からお湯になるときの膨張水が、排水管より排出されますが、故障ではありません。



■ 本体の水漏れ点検

- 1 電気温水器を設置した床面に水が漏れていないか確認する

※特に集合住宅では、漏水が階下へ被害をあたえます。



停電したときは

■ 沸き上げ中に停電したときは

- 停電復帰後、沸き上げを再開しますが、停電が長時間の場合は設定湯量まで沸き上がらないことがあります。
- リモコンの時刻表示が“0:00”で点滅しますので、リモコンの時刻を押してください。押した後、現在時刻にもどります。

凍結のおそれがあるときは

- 凍結のおそれがあるときは本体操作部の漏電しゃ断器を「入」のままにしておいてください。
- 給水配管、給湯配管の凍結予防ヒーターのコンセントを入れてください。
(凍結予防ヒーターが取り付けてある場合のみ)
※配管に水がない状態では絶対に凍結予防ヒーターに通電しないでください。

断水したときは

- 断水したときは断水が回復したときに、お湯を使うとタンク内に汚れが入るおそれがあります。給水せん（青）をあけて、水を十分出して、汚れがなくなってからご使用ください。

点検とお手入れ (つづき)

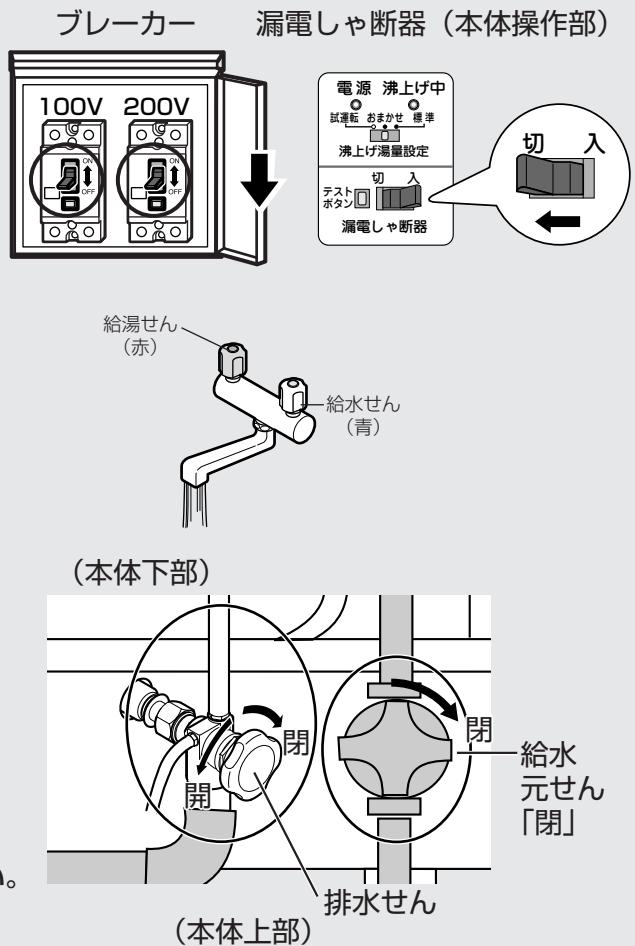
長期間使用しないときは（1ヵ月以上使わないとき）

■ 電気温水器の水抜き

- 1 ブレーカー・漏電しゃ断器を「切」にする
- 2 混合水せんの給湯せん（赤）・給水せん（青）を開き、水と混合しながら熱いお湯がなくなるまで給湯する
- 3 給水せん（青）・給水元せんを閉じる
- 4 逃し弁のレバーを上げる
- 5 排水せんを開ける
- 6 排水終了後、混合水せんの給湯せん（赤）・排水せんを閉じる

► 再びご使用になるときは…

「ご使用前の準備」（10ページ）にしたがってください。

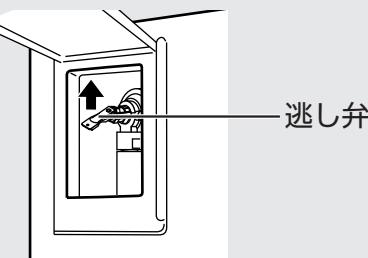


■ 1ヵ月以内の、比較的短期間使用しないときは

- 1 本体操作部の漏電しゃ断器を「切」にする
- 2 給水元せんを閉じる

► 再びご使用になるときは…

タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。



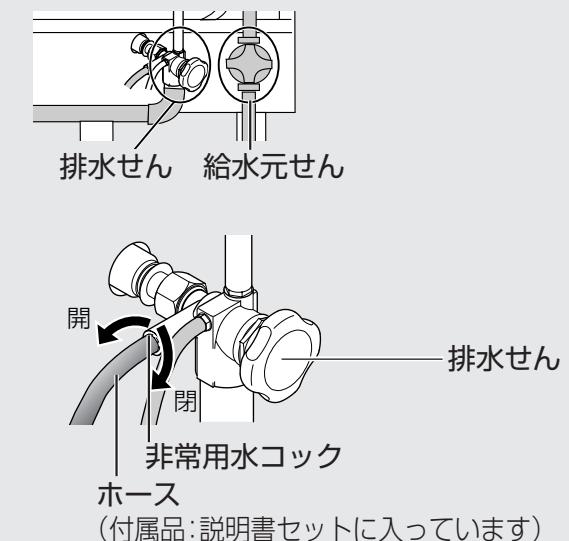
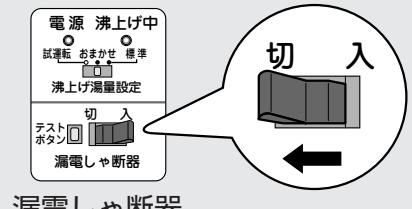
生活用水として使うときは

地震などの災害時や断水時に付属のホースを使って、タンク内の水を生活用水としてお使いください。ただし、飲用はおさけください。

■ 生活用水の使いかた

- 1 本体の漏電しゃ断器を「切」にし、給水元せんを閉じる
- 2 逃し弁レバーを上げる
- 3 付属のホースを非常用水コックに差し込む
- 4 付属のホースを左に回し、水（お湯）を出す

● ホースから水（お湯）が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますので、しばらく洗い流してください。



■ 電気温水器を再使用するとき

- 1 混合水せんの給湯せん（赤）を開く
- 2 給水元せんを開く
- 3 混合水せんから水またはお湯が出たら、給湯せん（赤）を閉じる
- 4 本体の漏電しゃ断器を「入」にする

点検とお手入れ (つづき)

試運転チェック/据付工事後の確認

次のチェック表にもとづき販売店（工事店）と共に点検をしてください。（地域や設置場所により工事の内容が若干標準配管例と異なることがあります）

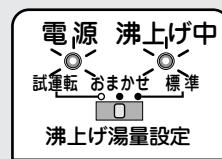
なお、この表は後日、メンテナンスのときに必要となりますので保管しておいてください。

点検項目		チェック
安全項目	本体脚部は、アンカーボルトで固定していること	
	床に防水処理、及び漏水時の排水処理をしていること	
	漏電しゃ断器は、テストボタンで「切」になること	
	アース（接地）工事は、接地抵抗100Ω以下のこと	
	本体上部は強度のある壁に固定していること	
	近くにガス類容器や引火物を置いていないこと	
本体まわり	コンクリート基礎台を設けていること	
	点検スペースは前部80cm・上部25cm以上のこと	
	本体まわりの給水接続部に給水元せんが取り付けてあること	
配管まわり	金属配管の場合、給水・給湯配管に絶縁パイプを使用のこと	
	給水・給湯配管の水漏れはないこと	
	保温工事を施していること	
	凍結地域では、加温工事を施していること	
	部品をはずしやすいようにユニオン継手を使用していること	
	排水せん・漏水センサーから排水溝へ配管していること	
	減圧弁のストレーナー（フィルター）を掃除すること	
試運転	工事説明書の内容に従って電気温水器の試運転を確認すること	

異常表示について

本体操作部またはリモコン時刻表示部が次のような状態の場合は異常です。

給水元せんを閉じ、ブレーカー、漏電しゃ断器を「切」にし、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。



本体操作部



リモコン時刻表示部

異常表示			内容
リモコン	本体操作部	ブザー報知	
時刻表示部	電源表示部	沸上げ中表示部	
F38	6回点滅	—	残湯サーミスター1断線/短絡
	—	—	残湯サーミスター2断線/短絡
F17	連続点滅	連続点滅	漏水検知(別販品取付け時のみ)
F47	2回点滅	有	漏水センサー断線検知(別販品取付け時のみ)
H32	7回点滅	—	沸き上げサーミスター断線
	—	—	沸き上げサーミスター短絡
H82	4回点滅	—	リモコン時計異常
H91	5回点滅	—	異常温度上昇検知
H96	2回点滅	2回点滅	タンク水なし異常

定期点検契約について

電気温水器を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくためには3年に一度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。

設置条件、使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な交換が必要です。



■定期点検整備契約の実施について

- お申込み先 お買い上げの販売店
- 点検整備内容 安全性の点検整備・システム機能の点検整備(配管など)・消耗・劣化しやすい部品の交換
- 定期点検費用 お買い上げの販売店によって実施します。
消耗・劣化しやすい部品で交換した部品代もご負担いただきます。

■定期点検整備の主な内容

項目	定期点検整備の主な内容		
据付状態の点検	●配管接続部の水漏れ確認	●電気絶縁チェック	●配管保温材の確認
機能部品の点検	●逃し弁の水漏れ確認	●シーズヒーターの点検	●水道用減圧弁の点検
清掃・整備	●タンク下部のスケール沈殿物の排出		

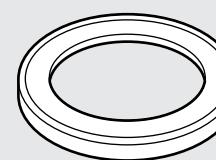
■部品交換について

ヒーターパッキン、ゴムホース、水道用減圧弁、逃し弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。

点検の結果、部品交換が必要なものは交換します。

ヒーターパッキン 本体部品

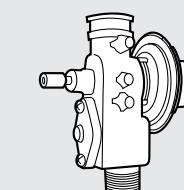
使用水質によっては、ヒーターパッキンが劣化し、水漏れの原因になりますので交換が必要です。ヒーターを取りはずした場合には水漏れ防止のため、ヒーターパッキンの交換が必要です。



ヒーターパッキン

水道用減圧弁 配管部品

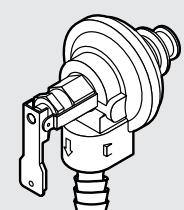
使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム(ゴム製)や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



水道用減圧弁

逃し弁 配管部品

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

故障かな!?

こんなときは

深夜通電時間になっても「沸上中」表示をしない

▶ 200Vが通電されていても通電制御型の電気温水器は、水温によつてはすぐにヒーターに通電されないときがあります。

深夜通電時間帯の終了時間よりも早く沸き上がる

▶ 昼間の残湯があるときは、通電終了時間よりも早く沸き上がります。

「おまかせ」設定または、「少なめ」設定で湯切れした

▶ 「おまかせ」設定では過去1週間のお湯の使用量からマイコンが湯量を設定します。ときどき多量のお湯を使用するなど、日々のお湯の使用量が不規則なときは、湯量不足になることがあります。また、「少なめ」設定では沸き上がり湯温が70℃のため、冬期やお湯の使用量が多いときは、湯量不足になることがあります。

▶ このようなときは、「標準」で使用してください。

湯温が少し変化する

▶ 以下のときにお湯を出すと、若干湯温が低下することがあります。

- 深夜通電時間帯で沸き上げを開始して、しばらくの間。
- 昼間沸き増し運転をしたとき。

リモコンの時刻表示が、“0:00”で点滅し、ブザーが鳴っていない

▶ 停電したことを表示しています。リモコンの **時刻** を押してください。押した後、現在時刻にもどります。

リモコンの時刻表示が、“0:00”で点滅し、ブザーが鳴っている

▶ リモコンの時刻表示が、“0:00”で点滅し、「ピーピー」とブザーが鳴ることがあります。「現在時刻を合わせる」(☞ 13ページ)にしたがって現在時刻を設定してください。

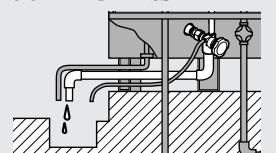
断水のとき、お湯が出ない

▶ 長期間の断水のときはタンク内へ給水されないため、お湯が出ません。下記の処置をしてください。

1. 本体操作部の漏電しゃ断器を「切」にする
2. 給水元せんを閉じる

再びご使用になるときは、漏電しゃ断器を「入」にし、給水元せんを開け、混合水せんからお湯または水が出ることを確認して、漏電しゃ断器を「入」にしてください。

「沸上げ中表示ランプ」(赤色)が点灯中に排水管から水が漏れる



▶ 「沸上げ中表示ランプ」(赤色)が点灯中はタンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して排水管から徐々に水またはお湯が出ますが、故障ではありません。

故障ではありません

▶ 200Vが通電されていても通電制御型の電気温水器は、水温によつてはすぐにヒーターに通電されないときがあります。

▶ 昼間の残湯があるときは、通電終了時間よりも早く沸き上がります。

▶ 「おまかせ」設定では過去1週間のお湯の使用量からマイコンが湯量を設定します。ときどき多量のお湯を使用するなど、日々のお湯の使用量が不規則なときは、湯量不足になることがあります。また、「少なめ」設定では沸き上がり湯温が70℃のため、冬期やお湯の使用量が多いときは、湯量不足になることがあります。

▶ このようなときは、「標準」で使用してください。

▶ 以下のときにお湯を出すと、若干湯温が低下することがあります。

- 深夜通電時間帯で沸き上げを開始して、しばらくの間。
- 昼間沸き増し運転をしたとき。

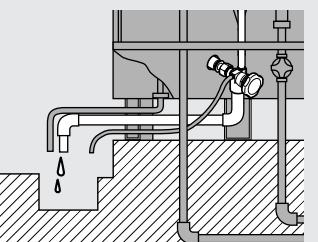
▶ 停電したことを表示しています。リモコンの **時刻** を押してください。押した後、現在時刻にもどります。

▶ リモコンの時刻表示が、“0:00”で点滅し、「ピーピー」とブザーが鳴ることがあります。「現在時刻を合わせる」(☞ 13ページ)にしたがって現在時刻を設定してください。

こんなときは販売店にご連絡ください

こんなときは

「沸上げ中表示ランプ」(赤色)が点灯中に排水管から水が漏れる



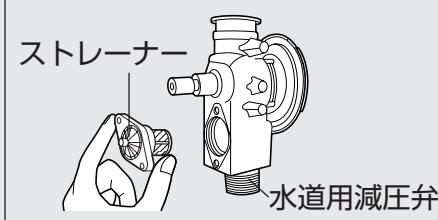
処置方法

▶ 運転中以外(本体操作部の「沸上げ中表示ランプ」(赤色)が消えているとき)に排水口に水が漏れているときは、逃し弁の故障です。逃し弁が故障したまま使用されますと、沸き上がったお湯が逃し弁より漏れて、湯量不足がおこったり、湯温が低くなったり、水道代・電気代が平常月より高くなることがあります。

▶ 逃し弁レバーを数回上下に動かし、レバーを下げたときに排水管からお湯(水)が止まるか確認してください。

▶ ※上記操作を行っても排水管からお湯(水)が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

湯の出が悪くなったとき



▶ 水道用減圧弁のストレーナーにごみなどがつまっていることがあります。

販売店の方へ

● 掃除の方法

やけど防止のため次の手順で行ってください。

1. 漏電しゃ断器を「切」にした後、「長期間使用しないときは」(☞ 22ページ)の項にしたがって排水する。
2. 排水後、ストレーナーのふたをはずし、あみを掃除する。
3. ストレーナーのふたを閉め、「ご使用前の準備」(☞ 10ページ)の項にしたがって再びご使用ください。

漏水報知が鳴ったとき (別販品取付け時のみ)

▶ 「ピーピー」とブザーが鳴り、リモコンに「F17」が表示されたときは、水漏れなどの異常があります。

▶ 下記処置を行った後、すみやかに販売店にご連絡ください。

1. 給水元せんを閉じる。
2. ブレーカーと本体の漏電しゃ断器を「切」にする。(漏水報知のブザー音が鳴りやみます)

その他

- リモコンの時刻表示部、本体操作部の電源表示、「沸上げ中表示」に「異常表示」(☞ 24ページ)が出たとき
- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になるとき
- 水漏れがあるとき

▶ まず給水元せんを閉めてから、販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いたい・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし、“タンク”は5年間（水漏れ現象に適用）です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この電気温水器の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

26~27ページの「故障かな！？」に従って調べていただき、直らないときは必ず漏電しゃ断器を「切」にし、給水元せんを閉め、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.co.jp/cs/japan>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号) **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覗ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	電気温水器
品番	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

- 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町字南内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
茨城	つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
		新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稻荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笠賀7600-7 ☎(0263)86-9209	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめ了承ください。

お手入れ・保証

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口	山口市銚銭司字銚銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133		
浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629		

四国地区

香川	高松市丸町152-2 ☎(087)868-9477	高知	高知市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島	徳島市板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛	松山市土居町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡	福岡市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草	天草市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島	大島名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213		

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎

MEMO

仕様

項目	品番	DH-370T2Z	DH-460T2Z	
適用電力料金制度		時間帯別料金対応通電制御型／深夜電力通電制御型		
定格電圧		単相 200 V (50 Hz/60 Hz) AC 100 V (50 Hz/60 Hz) ・深夜電力通電制御型の場合の昼間の制御電源用		
定格消費電力	ヒーター	4.4 kW	5.4 kW	
	その他	沸き上げ中で、リモコンのバックライト点灯時 沸き上げ中で、リモコンのバックライト消灯時 沸き上げ停止中で、リモコンのバックライト点灯時 沸き上げ停止中で、リモコンのバックライト消灯時	6 W 5 W 3 W 2 W	
タンク容量		370 L	460 L	
沸き上がり温度		「連続」「多め」「標準」：約90 °C 「少なめ」：約70 °C 「おまかせ」：約70～90 °C		
発熱体		シーズヒーター		
温度制御・水温検知		負特性サーミスター		
安全装置		漏電しゃ断器・温度過昇防止器		
質量	()内は満水時	58 kg (428 kg)	70 kg (530 kg)	
付属品		ホース(非常用水用)		
リモコン(別販品)		品番 DH-RBE2M		
漏水センサー(別販品)		品番 DH-KTM2		
アース棒(別販品)		品番 AD-3200		

項目	品番	DH-370T2Z	DH-460T2Z
標準消費電力量	標準「約90°C」設定	約36 kWh/日	約45 kWh/日
電力量※	少なめ「約70°C」設定	約21 kWh/日	約27 kWh/日

※標準消費電力量は、沸き上げ温度90°C・給水温度15°Cの条件で、タンク全量を1回沸き上げたときの値です。
沸き上げ温度70°C・給水温度24°Cの条件で、タンク全量を1回沸き上げたときの値です。

愛情点検		長年ご使用の電気温水器の点検を！		
	こんな症状はありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> 運転中以外に排水管から水が漏れる。 本体、配管、ホースから水が漏れる。 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。 その他の異常や故障がある。 	▶	以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検を依頼してください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年 月 日	品 番	DH-
	販売店名		お客様ご相談窓口	
		☎ () -	☎ () -	

松下電器産業株式会社 リビングサポートシステム事業部

〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800番地

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2002

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

DH940A-980P1
S1102N1025